

船橋市議会議員

みっはし

三橋さぶろう

議会活動報告



船橋市が児童相談所を設置

2月13日に船橋市長が定例記者会見で、平成37(2025)年4月に船橋市立児童相談所(仮称)を開設する意向を、唐突ではありますが表明いたしました。

私は以前より急増する児童虐待の問題に対応するために、船橋市が独自に児童相談所を早期に設置することを議会で訴えてまいりましたので、今回の市長の意向表明は大いに評価いたします。千葉県内では小学4年生の女の子が両親から虐待されて亡くなるという痛ましい事件がありました。担当していた柏児童相談所は適切に対応していたとはいいがたく、県や市などの行政の連携もうまくいっていなかったことも悔やまれます。船橋市長は市が児童相談所を開設して切れ目ない支援をしたいと述べていますので大いに期待したいと思います。

しかし、市はこれまで児童相談所の調査研究のため平成27年から職員2名を市川児童相談所に派遣していましたが、平成29年からは派遣職員を1名に減らしている状況ですので、今後どのようにしていくのか?設置に向けてどのようなスケジュールになっているのか?などしっかりと確認をしていきたいと思ひます。

私は県・政令市・中核市が設置した児童相談所10数か所を訪問し、調査研究してまいりましたが、児童相談所は多岐にわたる専門職員が必要であり、運営していく職員の経験やスキルも重要だと感じています。6年後の開設までに十分な人材確保が必要です。また、可能であれば2025年よりも早く部分的にでも良いので児童相談所を開設できないか模索していきたいと思ひます。

三橋さぶろう プロフィール

■1978年 長野県木島平生まれ(40歳)

■2002年 中央大学商学部卒業

株式会社カネボウ

江東区健康スポーツ公社

■2008年 衆議院議員 野田佳彦秘書

■2011年 衆議院議員 若井康彦公設秘書

■2015年 船橋市議会議員選挙 当選

・健康福祉委員会、会派:民主連合

LGBT議員議連、消防委員

■特技: クロスカントリースキー

1998年長野オリンピックボランティアスタッフ

2002年ソルトレイクシティ・パラリンピック日本代表コーチ

■船橋市消防団20分団2班

■好きな言葉: 出来ることからコツコツとやる

■家族: 妻、息子(6歳)、娘(8か月)

■趣味: 子どもと散歩

■船橋市習志野台1丁目 在住

■身長: 170cm 体重: 68kg

(表面から)

119番通報から傷病者のもとに救急車(隊)が駆け付けるまでの時間を「現場到着所要時間」といい、統計が出されています。2018年、船橋市消防局の救急車現場到着所要時間は9分37秒で昨年よりも11秒遅くなっています。(2017年の全国平均は8分36秒)

救急救命では一分一秒が命を左右しますし、手当が早ければその後の回復にも影響する場合がありますので、救急隊の方が傷病者のもとに早く到着することが望まれます。

令和元年 船橋市議会 第2回定例会

8月29日(木)～10月4日(金)

市議会はインターネットでも中継されます。

議案や審議内容、日程等については議会ホームページをご覧ください。

ご意見やご要望をお寄せください。

〒274-0063 船橋市習志野台4-10-12 (新京成線習志野駅から徒歩4分)

電話：047-402-2810

FAX：050-3488-3190

E-mail: funabashi@mituhashisaburo.jp

三橋さぶろう まで

事務所にお越しの場合は、あらかじめご連絡いただくと助かります。